149ページ

〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 (5)

591each [1-7] Each student wants to see you. 発音注意 \boxtimes 『どの生徒もあなたに会いたがっています。』 それぞれの、各… ※ 形容詞の each の後ろには《単数形の名詞》を使う。 それぞれ、めいめい ※ 3人称単数扱い Each boy has his own bike. 1人[1個]につき 『どの少年も自分の自転車を持っています。』 each student 『それぞれの生徒』 ※「どの…も~を持っている。」の文では ※ each の後ろには≪単数形の名詞≫を使う。 his [her/their] own ~ のようになる。 each time 『毎回、~するたびに』 **Each** of the girls has her dictionary. ※ 接続詞のようにも使われる。 『その女の子たちはそれぞれ辞書を持っています。』 **Each** time I see Tom, $\sim \sim \sim \sim$. 『私はトムに会うたびに、~~~』 Each of us helped the old man. 『私たちのそれぞれがその老人を助けました。』 each other 『おたがいに[を]』 = one another ※ 主語には用いない。 We helped each other. 『私たちはお互いに助け合った。』 →【単語帳 No. 594…other】 →【単語帳 No. 631… another】 They looked at **each** other. 『彼らはお互いに顔を見合わせた。』 ※ look at ~ は連語なので、前置詞 at が必要。 each … 全体ではなく、個々に重点を置く。 every … 個々を見ながら全体をあらわす。 The notebook is two hundred yen each. every には代名詞の用法はない。 →【単語帳 No. 193】 『そのノートは1冊200円です。』 I have **nothing** to do today. 592nothing [+ Java] アクセント注意 \times = I don't have anything to do today. 『私は今日することが何もありません。』 何も~ない ※ ロ語では下の表現のほうがよく使われる。 ゼロ、無【aをつけず、複数形にもしない】 He said nothing. 『彼は何も言いませんでした。』 for **nothing** 『ただで、無料で』 = He didn't say anything. have **nothing** to do with \sim 『~と何の関係もない』 Nothing is more important than health. 『健康より大切なものはない。』 nothing but ~ 『ただ~だけ』(= only) He is **nothing** but a child. I got this book for **nothing**. 『彼はほんの子供にすぎない。』 『私はただでこの本を手に入れました。』 We won the game 3 to **nothing**. **nothing** = not (~) anything \rightarrow [No. 628] 『私たちは3対0でその試合に勝ちました。』 593arrive [75/17] arrive at [in] ~ (= get to ~, reach ~) 『~に到着する、着く』 \square ※ せまい場所には at、広い場所には in を使うのがふつう。 動 到着する、着く ただしat, in のどちらを使うかは、話し手の感覚によって異なる。 活用 : arrived [ア**ら**イヴド] The bus will **arrive** soon. 『そのバスはすぐに到着します。』 - arrived - arriving The train **arrived** at the station. 『その電車は駅に着いた。』 3単現形:arrives [ア**ら**イヴズ] ※ 駅をせまい場所としてとらえている。 We arrived in Tokyo at nine. 『私たちは9時に東京に着いた。』 get to ~ →【単語帳 No. 147】 ※ 東京を広い場所としてとらえている。 reach ~ → 【単語帳 No. 896】 That plane has just **arrived** at Narita. 《現在完了形》 ※ reach の後ろには前置詞が 必要ないことに注意。 『あの飛行機はちょうど成田に着いたところです。』

※ Narita…この場合は成田空港を指し、1点の場所としてとらえている。

150 ページ

〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 (5)

594 図 other [アざァ] ^{発音注意} 形 他の、別の、もう一方の 代 他の人、他のもの ≪others で≫ 他人、他の人々	Do you have any other questions? 『なにか他に質問はありますか?』 The bank is on the other side of the street. 『その銀行は通りの反対側にあります。』
the other day 『先日』 on the other hand 『他方では、もう一方では』 ※ どちらもthe [ずィ]と読む。 every other ~ 『ひとつおきの~』 every other day『1日おきに』 比較級(~) + than any other … 『ほかのどの…よりも~』 ※ … には名詞の単数形を使う。 each other 『おたがい <u>に</u> [を]] ※ 主語には使わない。 →【単語帳 No. 591 … each】	Tom is taller than any other student in our class. 『トムは私たちのクラスで他のどの生徒よりも背が高い。』 = Tom is the tallest (student) in our class. 『トムは私たちのクラスでいちばん背が高い(生徒)です。』 ※ 比較級 + than any other … の文は、内容的には最上級を使った文と 同意なので、最上級の文に書き換えができる。→【No. 109… any】 Be kind to others. 『他人[他の人々] に親切にしなさい。』 They helped each other. 『彼らはおたがいに助け合いました。』 We talked with each other. 『私たちはおたがいに話し合った。』 ※ talk with ~ は連語なので、前置詞 with が必要。
the other … 2つあるうちの残りの1つ ※ the は [ずィ] と読む。 another … いくつかある中のもう1つ →【単語帳 No. 631】	I have two dogs. One is black, and the other is white. 『私は犬を2匹飼っています。1匹は黒色で、もう1匹は白色です。』 some … (,) other s ~ 『…するものもいれば(、)~するものもいる。』 Some like baseball, other s like soccer. 『野球を好きな人もいれば、サッカーを好きな人もいる。』

図 shall [シャル] ※ 過去形は should →【単語帳 No. 601 … should】

助 ~しましょうか?【提案·勧誘の文で】

Shall I ~? 『(私は)~しましょうか?』
Shall we ~? 『(私たちは)~しましょうか?』 ※ 主語の訳はどちらも省略するのがふつう。
≪書き換え≫
Shall we ~? = Let's ~. 『~しましょう。』
※ ほぼ同意なので、書き換えができる。ただし、 Shall we ~ は疑問文なので文末に?が必要。 それに対し、Let's ~. はピリオドで終わる。

☆ shall には、話し手の強い意志や決意などを 表す用法もある。

I shall return. 『私は必ず戻ってきます。』

 ※ shall の過去形 should について
 … should は過去形であるが、おもに現在形の文で 使い、「~すべきである」の意味になる特殊な語。
 ただし、時制の一致を受けるときには shall の 過去形としての should を使う。
 →【単語帳 No. 601… should】 Shall I help you? 『あなたを助けましょうか?』

- → Yes, please. 『はい、お願いします。』
- → No, thank you. [いいえ、けっこうです。]

What shall I do? 『(私は)何をしましょうか?』
 ※ 『(私は)どうしたらいいでしょうか?』の意味にもなる。

Shall we dance? 『踊りましょうか?』

- = Let's dance. 『踊りましょう。』
 - → Yes, let's. [はい、そうしましょう。]
 - → No, let's not. 『いいえ、よしましょう。』

※ **Shall** we ~? / Let's ~. ともに同じ答え方をする。

Where **shall** we meet? 『どこで会いましょうか?』

Let's ~, shall we? 『~しましょうね?』

Let's go shopping, **shall** we?

※ くわしくは、かんたん英文法【付加疑問文】を参照のこと。

[『]買い物に行きましょうね?』

〔英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕 ③

151 ページ

 $\stackrel{596}{\boxtimes}$ leg [レッグ] Tom broke his left leg last month. 『トムは先月彼の左脚を骨折しました。』 名 脚 【もものつけ根から足首までを指すが、 足首から先(foot)を含めることもある。】 She crossed her **leg**s. 『彼女は脚を組みました。』 (机・いすなどの)脚 ※ cross [クろ(--)ス] 「交差させる、横切る」→【No. 919】 597 shoulder [>= יעריבי] Ken put his hand on my shoulder. 発音注意 \square 『ケンは彼の手を私の肩に置きました。』 名 肩 ※ 3単現の s がついていないので、この put は過去形。 【日本語の肩より広い概念、上背部全体をあらわす】 Emi carried the bag on her shoulder. 『エミはそのバッグを(彼女の)肩にかつぎました。』 598pay [~1] 発音注意 Tom **paid** ten dollars for the dictionary. \times 『トムはその辞書に10ドル支払いました。』 (代金)を支払う、(注意)を払う 動 **Pay** for the book. 『その本の代金を払いなさい。』 割に合う ※ 上の2文の for は「~に対して、~と交換に」の意味。 活用 : paid [ペイド] 活用 - paid - paying You must pay her 1,000 yen. 注意 3単現形: pays [ペイズ] 『あなたは彼女に1,000円払わなければなりません。』 ※ pay〔人〕〔金額〕の形でも使う。 pay for ~ 『~の代金を支払う』 He **paid** no attention to Meg. **pay** attention to ~ 『~に注意を払う』 『彼はメグに全く注意を払わなかった。』 **pay** no attention to ~ 『~に注意を払わない』 ※ attention [ア**テ**ンシャン]「注意、注目」 This job doesn't pay. 『この仕事は割に合わない。』 599e-mail [イーメイル] ※ - (ハイフン)が必要。 I sent her (an) **e-mail** yesterday. \boxtimes 『私は昨日彼女に電子メールを送りました。』 名 電子メール(Eメール) 【electronic [イレクトゥらニック] mail を短縮した語】 Emi got (an) **e-mail** from Ken. 『エミはケンから電子メールを受け取りました。』 send (an) e-mail 『電子メール(Eメール)を送る』 ※ 本来 e-mail は不可算名詞(数えられない名詞)だが、 ☆ e-mail を動詞として使うこともある。 可算名詞(数えられる名詞)とすることもある。 Please **e-mail** me about the news. send messages by e-mail 『そのニュースについて私に 『電子メール(Eメール)でメッセージ[伝言]を送る』 電子メールを送ってください。』 600 Internet [1/vgavb] アクセント注意 \square ※ 語頭の I は文中でも必ず大文字で書く。 名 インターネット【the Internet で】 Tom is playing games on the **Internet**. 『トムはインターネットでゲームをしています。』 on the **Internet** 『インターネットで』 We can exchange e-mail through the Internet. through the Internet 『私たちはインターネットを通じて 『インターネットを通じて』 電子メールを交換することができます。』 $surf [\forall \sim is]$ the **Internet** ※ exchange [イクス**千ェ**インヂ] 「~を交換する」 (= change) 『ネットサーフィンをする』 ※ 次々と興味のあるページを見ること。 I use a computer to surf the Internet. surf「波乗り[サーフィン]をする」 『私はネットサーフィンをするために ☆ 上記の the はすべて [ずィ] と読む。 コンピューターを使います。』